

オープンスクール(2024.8.21)

ラ・サール高等学校のオープンスクールが初めて開催され、県内・県外問わずたくさんの中학생と保護者の皆様にお越しいただきました。

生徒の皆さんは、模擬授業と部活動体験に参加しました。模擬授業は国語、数学、英語(ネイティブの先生による授業)、理科(理科実験)が開講され、そのうち2つを選んで受講する形です。どの授業も白熱し、初めは緊張した様子だった生徒の皆さんも、次第に授業に聴き入っていました。理科の授業では高校生の先輩が手伝いに来て、一緒に実験する中でいろんな話をしてくれました。ラ・サールの授業を生で体験した生徒さんからは、「先生の熱意が伝わってきた」「学校での授業のイメージができた」といった感想をいただきました。

部活動体験は、サッカー・ラグビー・バレー・バスケ・バドミントン・クイズ・将棋から好きなものを選んで参加する形です。30分という短い時間でしたが、高校の先輩と一緒に部活に取り組んでその雰囲気を感じていただきました。ある部の顧問によると、多くの参加者が先輩と打ち解け、部活だけでなく受験勉強の仕方など、いろいろなアドバイスを受けて、よい交流ができていたとのこと。

これらに加え、教員が学校の各施設などをご案内する「学校案内」や、学校のカリキュラムや進学状況、授業や生活の様子などをスライドショーで説明する「学校紹介」も行われ、様々な側面からラ・サールという学校の魅力を多くの方に知っていただけたものと思います。この日来てくださった皆さんが、新しいラ・サリアンファミリーの一員となってくださると嬉しいです。



(写真は 校長挨拶(左上) 模擬授業の様子 国語(右上)、数学(左下)、英語(右下))